

<ご購入に際して>

この度はご注文をいただきまして誠にありがとうございます。
商品のご購入にあたり、下記の事項について
ご注意・ご確認下さいますようお願い申し上げます。

□お届けに関して

- ・搬入前に傷やパーツの不都合など事前に検査した合格品のみを搬入します。
- ・現場には専属の施工担当者が伺い、組立設置を致します。
- ・設置作業時間は内容により異なります。設置にあたり作業スペースが必要となりますので、事前に搬入経路、作業スペースを確保いただけますようお願い致します。
- ・階段の昇降や楊重等の特殊な作業を要することが現場で分かった場合、設置ができないことがあります。状況によって事前の調査をご相談ください。特殊作業、事前調査費用はお客様負担となります。
- ・当日、担当者とともに製品、設置状況をご確認いただき、キズや不具合が無いかが確認下さい。
- ・後日になってのご連絡の場合、製品の取り換え・修理などをお受け致しかねます。

□キャンセル・返品・交換について

- ・完全受注製品のため、ご注文後のキャンセルや、お客様のご都合による返品・交換はお受け致しかねます。
- ・本製品は天然木を使用しているため、表面の模様が均一でなく節や割れの入っている物もありますが天然木の特性によるもので不良品ではございませんので、使用上の支障がない限り製品の返品・交換はお受け致しかねます。
- ・天然木のため、ご使用いただく環境によって小さな割れや反りが発生する場合があります。あらかじめご了承下さい。
- ・取扱説明書に記載された注意事項等を逸した場合、また、当製品の使用目的や製品の素材に適さないご使用、環境の変化などが原因で不具合が生じた場合は、当社では返品・交換を致しかねますのでご注意ください。

□製品のお取り扱いについて

- ・納品時にお渡しする[取扱説明書(本紙)]をご覧ください。

□修理・保証について

- ・納品時にお渡しする[保証書(別紙)]をご覧ください。

<取扱い説明書>

□設置上のご注意

- ・ガタツキ、転倒、変形等を防ぐため、平滑な床面に水平になるように設置してください。
- ・高温多湿および水のかかる場所での設置はお避けください。
カビ・ダニの発生、木部の反り・割れ、コンセントの不具合につながります。
- ・直射日光や熱・冷暖房機器の強風が直接あたらないようにしてください。
変色、変形、木部の反り・割れの原因となります。
- ・重量のある家具ですので、設置場所の床耐荷重をあらかじめご確認ください。

□使用上のご注意

- ・床面のキズや怪我防止のため、組み上がった家具の移動は避けてください。
破損の原因にもなります。
- ・家具の上で飛び跳ねたり、踏み台に使用したりしないでください。
転倒し怪我をすることがあります。
- ・底のザラついた陶磁器などをご使用の際は、
天板表面に傷がつくことがありますのでご注意ください。
- ・天板に直接熱いものや、濡れたものを置かないでください。焦げ・染みの原因になります。
- ・天板の片方に極端な荷重をかけないでください。
歪みの原因となるほか、怪我をすることがあります。
- ・組み立て金具は、月に一度程度、緩みがないか点検し、
緩んでいる部分はしっかり締め直してください。
- ・キャスター付の家具は、必ずストッパーをかけてご使用ください。
- ・ガラス天板を使用している家具については、ガラス受けの金具を確実に取り付けてください。
また、寄りかかったりしないでください。
天板がずれて落下すると、破損や怪我の原因となります。
- ・ガラス天板を使用している場合、ガラス表面にキズが入ったり欠けたものは
大小にかかわらず強度が低下し、割れやすくなりますので、直ちに使用を中止してください。
- ・コンセントのタコ足配線、コードを束ねたままでのご使用は避けてください。
- ・コンセントに決められた容量(10Aまで)以上の電気器具の使用は避けてください。
- ・異常を感じたら直ちにプラグを抜いて使用を中止し、販売店、電気工事店にご相談ください。
- ・まれに虫害が発生することがあります。その場合は直ちに防虫処理をしてください。

<お手入れ方法>

無垢の木や鉄は、使い込むほどに味わいを深めてゆく素材です。素材の持つ特徴である経年変化をお楽しみいただけるよう、適切なお手入れをお願いします。

□木部

- ・通常は、乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。水気のことをこぼした時は、タオル等で
すぐに拭き取ってください。水拭きをする場合は、固く絞ったタオル等をご使用ください。
- ※木材は調湿作用があり、湿度が高い時には膨張し、乾燥時期に縮むため、季節によって
反りや細かい割れなどが発生します。これらは木材製品の特性となります。
反りが激しい場合には、濡れタオルで覆って様子を見てください。
- ・表面がささくれ立ち気になるときは、#320程度のサンドペーパーをかけてください。

□金物(黒皮鉄)

- ・通常は、乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。水気のことをこぼした時は、タオル等で
すぐに拭き取ってください。
- ・鉄本来の良さを生かすために、特別な防錆処理等は施しておりません。設置している環境や
使用状況によっては、鉄部には錆が浮いてくる場合があります。錆び難くしたい場合は、
定期的に蜜蝋ワックスや、ボイル油などを塗って下さい。
- ・湿気の高い環境には設置しないで下さい、鉄の酸化を早めサビの原因になります。

□ガラス

- ・通常は、乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。軽い汚れは蒸しタオルで拭き取ります。
しつこい汚れはガラスクリーナー等で拭き取りますが、直接クリーナーを吹き付ける事は
避け、布にクリーナーを染み込ませてから拭いてください。
- ・クリーナーの成分が白く浮き出ることがあるため、
使用後は仕上げの水拭き、乾拭きをしてください。
- ・素材の色ツヤの変化の原因になるため、金物にクリーナーが付着しないようにしてくだい。